

口頭試問 課題用紙

【注 意】

- (1) 指示があるまで、開いてはいけません。
- (2) 指示にしたがい、受験番号と氏名を書きなさい。
- (3) 課題についての質問はできません。
- (4) この用紙は、口頭試問の部屋でも見ることができます。

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【課題 1】

海水から塩を得る上では、どのような作業に手間がかかりますか。

下の空欄に入ることばを書きなさい。

大量の

を

させなければならないこと

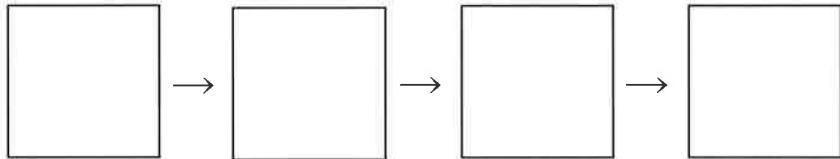
【課題 2】

日本は、周りを海で囲まれているのに、「天日製塩」に適していません。それはなぜでしょうか。天日製塩の特徴をふまえて、考えられることを書きなさい。

【課題 3】

下のア～エの 4 枚の写真は、「塩浜」による塩作りの作業の様子を表しています。作業の手順として正しい順に記号を並べかえなさい。

ただし、アは授業に出てきた写真と同じものです。



ア



ウ



イ



エ



【課題4】

死海の環境は、ウユニ塩原の環境と似ているところがあります。

下に示した「死海の特ちょう」をもとに、死海が塩分のとても濃い湖になったことを説明する文章を完成させなさい。

【死海の特ちょう】

- ①周囲の土地は塩を多くふくんでいる。
 - ②死海には、7本の川が流れこんでいる。
 - ③死海の湖面は海面より約400m低く、その湖面よりも低い土地は周辺にはない。
 - ④死海周辺の年間降水量はおよそ50~100mmである。
- (参考: 東京の年間降水量は1500mm前後である。)

①、②からは、

と考えられるため、湖の塩の量が増えると言える。

③からは、

と考えられるため、湖の塩の量が減ることはないと言える。

④からは、

と考えられるため、水分量が減り、塩分が濃くなつたと言える。

以上のことから、死海が塩分のとても濃い湖になったと考えられる。

【課題 5】

塩マップで、青い点線で囲まれた部分は北アメリカ大陸と南アメリカ大陸です。この部分に注目し、読み取れることや考えられることを書きなさい。